

第9回 ちた医療・介護ネットワーク研究会

『認知症に関する今の問題とサポートセンターの紹介』

日時 2020年8月20日 木曜日 14:00-15:00

講師 みどりの風南知多病院 仲秋 秀太郎 先生

会場 オンライン開催

今回は、みどりの風南知多病院 仲秋秀太郎医師に「認知症に関する今の問題とサポートセンターの紹介」をテーマに講演していただきました。

講演の前半は「新型コロナウイルスと認知症、介護者について」、後半は「認知症と医療機関に相談するときのポイント」についてお話いただきました。

前半は、新型コロナウイルスの感染拡大防止策が認知症の患者と介護者に与える影響についてお話頂き、「3密」の回避が認知症のBPSDの悪化に影響を与えていることをご説明いただきました。

後半は、認知症の種類、症状、医療機関への相談のタイミングと相談の時に伝えるポイントをお話いただきました。特に、要介護者と介護者それぞれの24時間の行動を記録することで、要介護者の症状悪化の時間帯や介護者の負担がわかるお話は参加者の方からも参考になったとのご意見を多数いただきました。

今回、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、研究会初のオンラインでの開催となりました。参加機関は21施設で介護施設、医療機関、行政機関など多くの方にご参加いただきました。慣れないなかでの開催ではありましたが、今後の開催の幅が広がる可能性を感じました。

第9回ちた医療・介護ネットワーク研究会

2020年8月20日(木) 14:00 ~ 16:30

共催：ちた医療・介護ネットワーク研究会 / エーザイ株式会社



認知症について(四大認知症)

- ・アルツハイマー型認知症とは
- ・脳血管性認知症とは
- ・レビー小体型認知症とは
- ・前頭側頭型認知症とは
- ・その他の認知症



★軽度認知障害とは

複雑な注意、実行機能、学習と記憶、言語視覚構成-知覚能力、社会認知のどれかの機能において、以前の行為水準よりも程度の低下がある。毎日の活動において認知欠損が自立を阻害しない。

共催：ちた医療介護ネットワーク研究会/エーザイ株式会社

担当：みどりの風 南知多病院 医事総務課 柴田

TEL:0569-65-1111 FAX:0569-65-1115 <http://kyoseikai.or.jp/>